

3月10日（火）

あなたはどんなときにも一そして、時を超えて永遠にいたるまで、わたしのものだ。

どんな力も、あなたに与えられた永遠のいのちの相続権に、異を唱えることはできない。

わたしはあなたに、自分がどれほど完全に守られているかに気づいてほしいのだ！

たとえ、あなたが人生の旅でつまづくことがあっても、わたしは決してあなたの手を離しはしない。

自分の将来が完璧に保証されているのを知ること、あなたは解き放たれて、今日という日を豊かに生きることができる。

わたしは細部にいたるまでこの上ない優しさと配慮をもって、あなたのためにこの日を備えた。

自分で埋めなければならない白紙のページのようにこの日に向かうのではなく、わたしの行っているすべてに目を配って応じられるように生きなさい。

これは簡単そうに聞こえるかもしれないが、わたしの道は完全であるということを知った上での深い信頼が必要なのだよ。

